

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026年7月1日

**社会共創型「起業チャレンジプログラム」を始動
多様な専門性と仏教精神を基盤に、新たな価値創造へ**

京都光華大学/京都光華大学短期大学部（学長：高見 茂）では、2026年7月より、新たに「起業チャレンジプログラム」を始動します。本学では、多様な人々が手を取り合い、アイデアや強みを掛け合わせる「共創」を通じて、Well-Beingな社会の実現を目指しています。本プログラムは、身近な社会課題を自分ごととして捉え、他者と協働しながら新たな価値を生み出す力を育むことを目的とし、起業の手法を学ぶだけでなく、課題発見力や課題解決力、主体性、実行力など、これからの社会で求められる力を実践的に養います。

■ 社会共創学科の理念を体現する実践型プログラム

本プログラムは、2026年4月に開設した社会学部 社会共創学科の設置理念を体現する取り組みの一つです。社会共創学科の学生を中心としながらも、学部や学年を超えて、看護・医療・教育など多様な専門性を持つ学生が参加し、それぞれの知識や経験を持ち寄りながら価値創造に挑戦します。異なる分野で培われた視点や知見が交わることで、地域社会や生活者が抱える課題に対する新たなアイデアの創出が期待されます。

■ 仏教精神を基盤に、社会課題の解決へ挑むアントレプレナーシップを育成

本学の建学の精神である仏教精神は、他者とのつながりを大切にし、人々の幸せや社会への貢献を願う心を育むものです。本プログラムでは、起業を単なる事業創出としてではなく、社会や地域の課題解決に向けて主体的に行動する実践として捉えます。こうした姿勢は、現代社会に求められるアントレプレナーシップの本質とも重なるものであり、本学ならではの学びにつながると考えています。

■ 社会共創パートナーとの連携により、実践的な学びを展開

本学の「社会共創パートナー」である株式会社 IDEABLE WORKS と共同でプログラム内容を構築しています。同社は講座講師等も担い、学生が実社会の視点を取り入れながら、アイデアの創出から事業化に向けた検討までを実践的に学ぶ機会を提供します。

6月29日現在、受講予定者は16名（キャリア形成学科3年2名、ライフデザイン学科1年1名、看護学科2年1名、管理栄養士専攻1年1名、健康スポーツ栄養専攻1年3名、言語聴覚専攻2年1名、社会共創学科1年3名、心理学科1年1名・3年3名）で、7月にスタートする起業講座に向けた準備を進めています。また、10月から予定している「ビジネスプラン」では、卒業後10年未満の卒業生も対象としており、在学生に加えて卒業生にも開かれたプログラムとして展開します。

■ プログラム概要

【名称】 起業チャレンジプログラム

【開始時期】 2026年7月

【初回授業】 7/10（金）16：10～17：40「起業家精神とは・なぜ商品を買うのか」

【対象】 京都光華大学/京都光華大学短期大学部の学生

※10月開始予定の「ビジネスプラン」は、卒業後10年未満の卒業生も対象

【受講予定者数】 16名（2026年6月29日現在）

【内容】 起業講座、ビジネスプラン作成等

【連携先】 株式会社 IDEABLE WORKS

【目的】 社会課題を自分ごととして捉え、他者と協働しながら新たな価値を創造できる人材の育成



詳細はこちら

報道各社におかれましては、本学の新たな取り組み、ならびに学生の挑戦にぜひご期待いただくとともに、広くご案内・ご取材いただきますようお願い申し上げます。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華大学/短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] https://www.koka.ac.jp/

2026年4月共学化！
「京都光華女子大学」から
「京都光華大学」へ

STAY BONBU, CO-CREATE WELL-BEING.

世代を超え、願いをつなぎ続ける学園を目指して

Well-Beingな社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。おもいよりの心で互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。